

Well met!



発行元 ふれあいハート 2019.10

事業所内紹介パートⅡ



前回に引き続き、今回は第三放課後等デイサービスふれあいハートと児童発達支援事業所くあいの紹介です。

第三事業所は、療育“Sunny”を中心プログラムにしています。学習・運動を時間に振り分けて行っています。今回は運動についてお話を聞きました。

運動は2種類に分けられ、大きな遊具を使う“大型遊具”という時間と、とび箱やカラーフープなど小型の遊具を使い次々と運動を行う“コース”というものがあります。大型遊具には何種類かありますが、スイングと言われる大型ブランコは子どもたちにとっても大人気の遊具です。座る部分の取り外しができ、様々なバリエーションで使用することができます。揺れながらボール入れやスリッパ飛ばしを行っています。療育が始まってから1年半が経ちました。子どもたちも慣れて上達してきたので、少しずつ新たな取り組みも考えています。



くあには実際に療育見学をして取材させていただきました。朝の会から始まり、学習や運動を盛り沢山に取り組みられています。その取り組みには様々な工夫がされており、挨拶では声の大きさを動物の絵を表示して行ったり、絵本ではある箇所を強調させて読み、終了後にクイズを出したりとおもしろい内容でした。

運動では、運動会シーズンでもあり、コースも同じように見立てて構成されていました。たっぷりの運動後は、じっくりと落ち着いてプリント・工作に取り組んでいました。この日の工作は“変身めがね”でハサミを使う練習でした。

子どもたちの集中力が高く、意欲があり、楽しんで活動に取り組んでいる様子がみられました。

ヒーローズ イベント情報



・10月20日(日) 軽トラ市
10時～ 園部公園内

・10月26日(土) めくもり京丹波フェスタ2019
10時～ 桂川イオン

よろしかったら、覗いてみてください。

コーヒー販売・ホットコーヒー・アイスコーヒー・焼き菓子で出店しています。



活動報告



10月6日(日)亀岡の運動公園にてハートフェスタが開催されました。

亀岡福祉会をはじめ4つの作業所で実行委員会を立ち上げ、今年で15年目です。亀岡福祉会独自の開催から40年と歴史あるイベントで集まる人達も多く、地元では楽しみにされています。ヒーローズはコーヒーとフランクフルトを販売しましたが、50本のフランクは完売し、コーヒーは100杯以上は売れました。「コーヒーください」とお客様から言われ手際よく準備をされ、渡される利用者さんの様子は頼もしく感じました。最近、バザーでは不調が続きましたので、担当された利用者さんもニコリ笑顔が見えました。(西田)



9月28日(土)るるは篠山にある年輪の里へ行きました。

当日は天気も良く時間通り出発もでき、少し距離が長かったですが、年輪の里までのドライブを楽しみました。年輪の里では木玉で作るアクセサリに挑戦しました。施設の方の説明を聞き作品作りスタートです。ネックレスやブレスレット、中には1本の針金で人形を作る子どももいました。終了時間を少しオーバーするほど熱心に作品づくりを楽しみました。その後は年輪の里内にあるアスレチックで汗をかき、十分楽しんで帰りました。帰りの車の中では、疲れたのかぐっすり眠る子どもも多かったです。とても充実した1日でした。(竹上)



大阪の堺市にある遊び場に行ってきました。夏休みは暑くて外遊びができず、広いスペースで遊べるので、子どもたちはウキウキしていました。屋食を済ませ、グループごとに気になる所を回っていきました。色々な遊び場がありましたが、一番の人気は“遊具の塔”。これは4~8階の全てがアスレチックになっているものでした。外の景色が見えるため、怖がる子どももいましたが、戻ってきた子どもたちは清々しい顔をしていました。2時間近く遊べて疲れていたのでしょうか、帰りは熟睡していました。子どもたちの素敵な笑顔がたくさん見られた1日でした。(北井)



第三放課後デイでは夏休み特別企画として科学実験週間を企画し、身近にあるものを使った不思議な現象を体験しました。

子どもたちはとても楽しそうに実験に参加し、9月になった今でも「実験しないの?」という声が上がっています。改めて子どもたちが楽しんで取り組むことの大切さを実感しました。今後も、子どもたちのやる気を引き出すプログラムを実施していきます。次は冬休みに向けて今から計画を練っています。子どもたちの輝く笑顔が見られるようにスタッフ一同、頑張ります。(薦田)



秋の楽しい行事といえば、運動会ですね。子どもたちは毎日頑張って練習しています。

でも、なかなかコツをつかむのが大変で時には嫌になることもありますよね。缶ポックリ、天狗の下駄、竹馬、飛び箱、鉄棒…。これらは日常的に運動遊びの中で取り入れています。今回は少し運動会を意識したグラウンドのような設定で行いました。ひもの扱いや重心の位置、力を入れるポイントを具体的に伝え、段階的に支えを減らしていくと…。

できた！できたよ！やったー！！感動の声と拍手が続きました。(新井)



新入職員



廣戸 和行
(ひろど かずゆき)

八月よりお世話になっています、廣戸と申します。まだまだ慣れない中での毎日です。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

<編集後記> 今月号はハロウインのテイストがたっぷりです。ハロウインは日本でも、ここ15年ほどでしょうか、仮装行列や子どもたちへのお菓子配りなど随分と親しみのある行事になってきました。先祖の霊とともに悪霊がやってくると思われ、ハロウインナイト。不思議な言われが色々あります。中には「白猫の夢を見ると吉兆」というものもあり、何となく気にとめていたら本当に白猫の夢を見た！ということが一度あります。心なしか次の日は少しハッピーでした。さて、みなさんはどんなハロウインナイトを過ごされますか。